

発表日：2014年4月17日

DLE、米国 Fenox VC と戦略的業務提携を締結 ～ファスト・エンタテインメント事業のグローバル展開を加速～

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区、代表取締役 椎木隆太、以下 DLE）は、アジア市場及び北米市場へのグローバル展開加速を図る中で、IT、サービスに関する最先端技術を有する企業や有力なメディア企業等の共同事業パートナー発掘・育成を目的として、Fenox Venture Capital（本社：San Jose, California、代表取締役社長/共同設立者 アニス・ウツザマン 以下、Fenox）と、戦略的業務提携を締結いたしました。

Fenox は、シリコンバレーに本拠を置く独立系 VC として、北米、日本、東南アジア及び欧州において、インターネットサービス、エンタープライズソリューション、ニュースメディア等の新興テクノロジー分野を中心に世界的に投資を行っています。

今回の戦略的業務提携の締結により、DLE が持つエンタテインメント業界における実績と知見、世界に類を見ないファスト・エンタテインメントモデルと、Fenox が持つシリコンバレーを中心とした世界に広がる豊富なネットワークと識見により、ファスト・エンタテインメントモデルとのシナジーが高い新興テクノロジー企業やメディアネットワークとの共同事業を加速させ、DLE のグローバルな事業展開の拡張を進めていく予定です。

【Fenox Venture Capital 会社概要】

フェノックス・ベンチャー・キャピタルは、シリコンバレーに本拠を置く世界的なベンチャー・キャピタルで、北米、アジア、欧州の新興テクノロジー企業に シード・シリーズ A・ファイナルラウンドの資金を提供しています。フェノックス・ベンチャー・キャピタルは、消費者向けインターネット、小売り、ソフトウェアの分野で世界的に投資を行っています。

【株式会社ディー・エル・イー 会社概要】

キャラクターの新規開発からキャラクターを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開。

DLE代表取締役である椎木隆太が2001年に創業し、2005年にFlashアニメスタジオをスタート、その後、米国ハリウッド・メジャー型の著作権ビジネスモデルを、インターネット時代に適合したファスト・エンタテインメントモデルへ進化させたことで急成長し、2014年に東証マザーズへ上場。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL：03-3221-3980 FAX：03-3221-3690 email：ir@dle.jp 担当：岡部